



職場選び3つのポイント!

ホームページ



Instagram



デイケア



法人・施設紹介

とやの中央病院、老健にいがた園、老健第二にいがた園のほか仁成福祉協会8施設のグループです。自立棟・療養棟・認知症専門棟の3フロアがあり、それぞれ在宅復帰・支援のほか、自立支援にも取り組んでいます。



職場コミュニケーション

職場の人間関係を良くするために

インスタ投稿で職場内コミュニケーションも活性化

朝礼で社会人マナーを毎日確認し、「最近の入所者様」(良かったこと)も共有しています。各事業所とWEB会議を行うなどIT導入もしています。インスタキャンペーンで不定期に職員を表彰もしています。



スタッフの声

Staff Voice!

自立支援プロジェクトとしてご利用者様はもちろん、自分が働く職場の環境を快適に居心地良くするためにアイデアを出しながら進めています。目標に向かうチームワークと人間関係の良い職場です!

キャリアアップ

新人職員へのサポート

若手職員にはビジネスマナーからキャリア指導まで実施

先輩職員がマンツーマンで習得度合いを見ながら指導し、1ヶ月面談と3ヶ月面談を行います。20代職員は、若手職員研修を半年間行い、ビジネスマナーからキャリア指導まで行います。

中堅・ベテランスタッフへのサポート

「なぜなぜ」を考えるチカラを持てるよう教育中!

部会・委員会の長や日勤リーダー業務を任せながら、主任・副主任へのステップアップを目指します。全職員が「なぜなぜ」を考えるチカラを持てるよう教育を行います。外部研修にも積極的に参加しています。

資格取得支援

無資格の方も実務者研修受講サポート

初任者研修、介護福祉士、ケアマネ、アセッサー、全老健リスクマネジャーなどの各費用や、各職種の協会年会費等を一部補助しています。契約職員(無資格)から実務者研修を受けて正職員転換する制度もあります。

ライフスタイル

結婚・出産・妊娠・育児のサポート

男性含め産休・育休の取得実績があります。育休明けには元の職場に戻ります。急な体調不良でも他の職員がカバーしてくれています。20~60代の幅広い世代が、「お互い様」の気持ちで動いています。

給与面で工夫している点

やる気のでる賞与、プラスアルファが嬉しい

働き方改革と同時に賞与年間4.5ヶ月(成績で+α)を支給しています。処遇改善手当は3種とも支給しています(年間40万円~)。稼働率や個人評価に連動するため、全職員一丸で取り組んでいます。

休日面で工夫している点

年間休日120日でプライベートも充実

年間休日120日以上+計画有休5日です。有給休暇は入職月から付与します。希望休も最大6日間申請でき、急な勤務変更がないよう極力配慮します。感染症対策の出動自粛でも特別育休や休業手当があります。

医療法人 仁成会 老人保健施設 第二にいがた園

最新の求人情報 Komachi介護転職



- 募集職種 ▶ 介護職員(常勤・正職員)
- 給与 ▶ 144,150円~228,102円(夜勤手当等別途支給) 賞与計4.5ヶ月分(前年度実績、成績で+α)
- 仕事内容 ▶ 介護老人保健施設での介護業務(食事/入浴/排泄介助、レクリエーション等)
- 資格 ▶ 不問(介護福祉士があれば尚可)
- 勤務時間 ▶ (1)7:30~16:30 (2)10:00~19:00 (3)17:00~10:00
- 休日 ▶ 年間約120日
- 待遇・福利厚生 ▶ 社保完備、退職金制度あり(勤続3年以上)、処遇改善手当あり、育児・介護休業、産前産後休暇ほか

問い合わせ
※電話の際に「コマチの介護フリーマガジンを見た」とお知らせください。
求人問い合わせ電話番号 (担当: 和田)
025-285-1800

老人保健施設 第二にいがた園
新潟市江南区祖父興野270番地1
<https://www.jinseikai-recruit.jp/>



医療法人 仁成会 老人保健施設 第二にいがた園

介護プロが、



看護師&メンタルセラピスト
時田 幸子さん

介護プロがのCHECK!

Komachi介護転職 取材動画

インタビュー 施設紹介



1 入所者様へ
自立支援の
取り組み

今年から外部コンサルに依頼、自立支援の取り組みプロジェクトに力を注いでいます。ひとつに入所者様の為に物理的環境作り、ケア的環境作り、ケアの質の向上という3つの柱を立てました。その取り組み成果を「環境づくり前後シート」にして、職員玄関の壁一面にビフォーアフターを写真付きで掲載。改善のポイントや効果が一目で視覚化できるように掲示しています。評価ポイント高まるアイデアで職員にとっても励みになり、とても良い取り組みですね!

2 職員へ
自立支援の
取り組み

自立支援の取り組みは今年より開始。事務長指示のもと動き出したものが、今年は各々の職種別リーダーが指揮をとり職員が工夫し力を合わせ行なっています。自分が働く職場の環境を快適に居心地良くコンセプトしています。動植物のシールや壁紙・写真を飾り楽しく工夫されています。8月31日に地域貢献活動として開催した料理教室も、管理栄養士がリーダーとなって動いており、職員の自立支援でもあると言っています。



3 外国人留学生、
受け入れ制度

今年度からベトナム人留学生を受け入れています。コロナ禍にてオンライン授業での日本語学習が終了し、今年から本格的に日本の専門学校に通いながら介護業務に就く2人のベトナム人留学生が働いているそうです。外国人でも働きやすい職場づくりは、「誰にとっても働きやすい職場づくりを目指し切磋琢磨していくこと!」ひいては入所者様にとっても居心地のよい環境となることでしょう。毎年受け入れ体制は継続されるそうです。



課題・目標



仁成会の取り組みに更なる挑戦

人=教育「若手職員研修・資格取得支援・自立支援プロジェクト」仁成会では3つの取り組みを掲げています。職員一人一人に浸透する教育研修の取り組みと自発性・積極性を目指します。そして基本型老健から加算型老健へのステップアップを目指し、長年休止していたデイケアの10月再開を目標に着々と準備を進めています。いずれは地域包括と連携して地域に貢献していきたいと夢は大きく膨らんでいます。